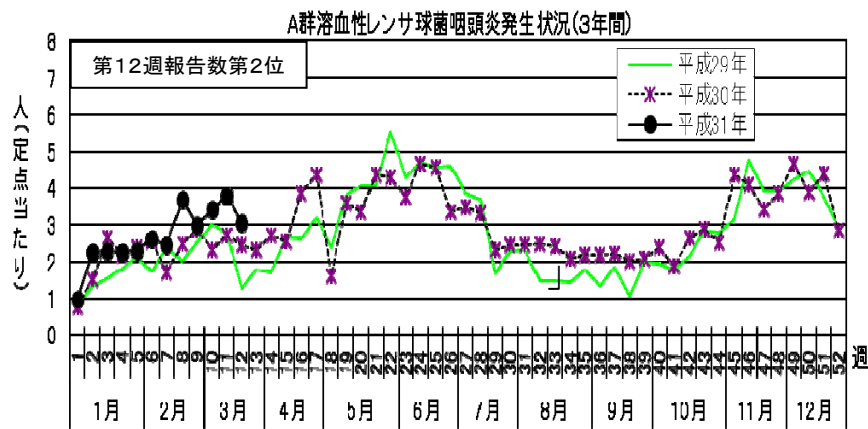
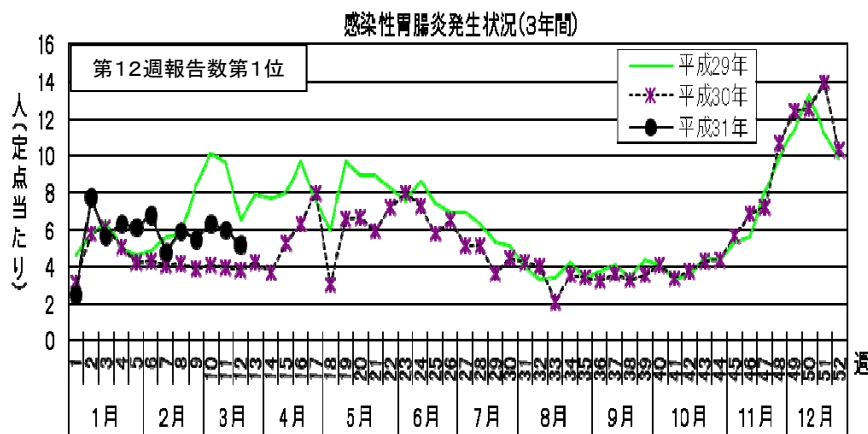


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成31年3月18日（月）～平成31年3月24日（日）〔平成31年第12週〕の感染症発生状況

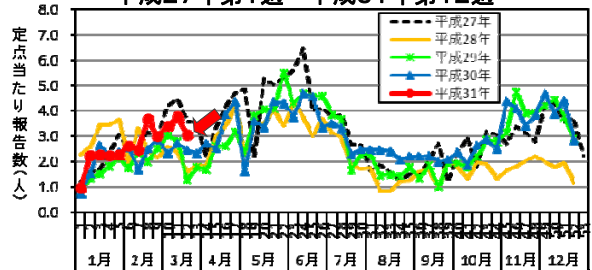
第12週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)インフルエンザでした。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は5.16人と前週（6.00人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.05人と前週（3.78人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。インフルエンザの定点当たり患者報告数は0.98人と前週（1.08人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。



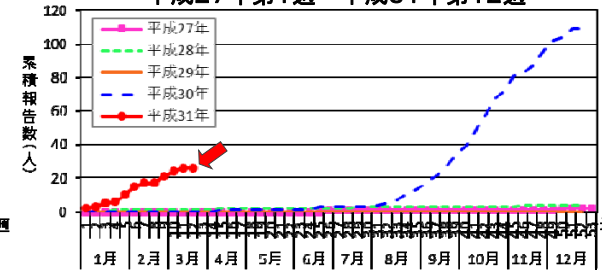
新年度を元気に迎えましょう！！

川崎市では現在、全体的に感染症の報告数は減少傾向です。しかし、新年度を迎え、保育園や学校での集団生活が始まったり、会社で人との接触が増えると、感染症にかかる機会が増加します。感染症に対する正しい知識を身に付けることで、自分自身や周りにいる大切な人たちを感染症から守り、4月からの新しい生活を元気にスタートさせましょう。

春～初夏に流行する感染症
川崎市におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況
—平成27年第1週～平成31年第12週—



今後も注意したい感染症
川崎市における風しん累積報告数
—平成27年第1週～平成31年第12週—



感染症にかからないために気をつけたいこと

-
- ①予防接種
 - ②手洗い
 - ③マスク着用
 - ④十分な睡眠
 - ⑤バランスのとれた食事

小学校入学前の接種を忘れずに！

麻しん風しん混合ワクチン(MR)
【第2期接種対象者】
小学校入学前の年度1年間
(4月1日～翌年3月31日)